

第三セクターへの対応について(メモ)

平成20年8月20日

1. 三セクの実情と必要な対応

- ① 三セク7, 8千社のうち、会社法法人3, 7千社を。設備を含んだトータルで。
- ② 殆ど全てが実質上赤字(累積損失金あり)。
 - 公共貢献ができず、専ら財政負担となっている「悪い三セク」。
 - 公共貢献を続け、自力収支改良により財政負担を軽減している「良い三セク」。
- ③ 赤字ゆえの一律な扱いはVFMに反する。両者に対しメリハリある対応が必要。

2. 「悪い三セク」と「良い三セク」の判別方法3点

- ① 事業が適切であるか否か。
 - ② 三セクが自力収支改良の成果をあげているか否か。
 - ③ 事業継続可能な、必要最低限の収支・財務状態であるか否か。
- 「悪い三セク」は、3点全部、あるいは一部をクリアしていない。
「良い三セク」は、3点全部をクリアしている。

3. 具体的対応

- ① 「良い三セク」は、当然の改善を続けながら、現状維持。
- ② 「悪い三セク」は、
 - 事業が原因の場合・・・抜本的事業見直し。万策尽きたときは整理・清算。
 - 運営が原因の場合・・・三セクと自治体に適切な処方箋を。効果ないときは抜本的見直し。
- ③ 整理・清算の留意点
 - 整理・清算は、過去の投入資金のほぼ100%放棄を意味する。
 - 事前に万策を尽くし切ることが義務。
 - 本来は、十分情報開示するべき。「事業採択から破綻に至った経緯」、「尽くした万策の内容」、「現時点でのベストの選択である理由」等。

4. 補足

- 三セクは相対的には小さい問題。「第三セクター等」9, 0千法人の問題も重要。さらに、純公共事業(100%税金投入)の問題は。

以上

第三セクターの役割について

表1 公共的事業の実行形態

(百万円)

	通常実行形態	市町村で多用される実行形態		
		事業者	自治体	計
設備	○	—	○	
収入	850	850	0	850
費用計	1200	800	400	1200
資本費	400	0	400	400
その他	800	800	0	800
損益	△350	50	△400	△350

都道府県と 指定都市の三セク	市町村の三セク
0.8千社(13%)	2.9千社(77%)

第三セクターの役割

第三セクターの主な役割は、「公共的には必要だが、赤字資質のため純民間企業は回避する事業」を担当することである。

主な仕事は二つ。

第一は、民活と株式会社形態の利点を活用し（公共直営を超える）収支改良を行い、赤字をできるだけ減少させ、税金投入の必要額を圧縮すること。

第二は、事業継続可能なギリギリの仕上がり収支状況で我慢し、この点でも税金投入額を軽減すること。

表2 公共的事業の収支資質による分類

(億円)

	黒字事業	赤字事業		(参考) 純公共事業
(1 サイクル) 20年間収支				
料金収入	900	800		0
償却費	300	400		400
運営費	550	800		800
損益	50	△400		△1200
最低限目標 (1 サイクル)	—	△160		△160
最低限所要 税金投入額 (=コスト)	—	240		1040
事業の適否 の判定法	—	(事業の必要性+効果) > コスト = n + b > c		

- 注 1. 事業トータル (=設備の負担を含む) とする。
 2. 耐用年数20年 (1サイクル) の事業を想定する。
 3. 本質を把握するため極力単純化している。

表3 事業実行手法の比較と役割分担

(億円)

		公共直営	純民間 (株)	第三セクター (株)
損益の変化	黒字事業	50	100	100
	赤字事業	△400	△200	△200
最低限目標収支 (1サイクル)		△160	利益	△160
税金投入額	黒字事業	不要	不要	不要
	赤字事業	240	200+利益	40
役割分担		—	黒字事業	赤字事業

注 事業トータル (=設備の負担を含む) とする。

表4 公共的事業における赤字の許容範囲

(億円)

	許容範囲 内		許容範囲 外	
	第1 サイクル	第2 サイクル	第1 サイクル	第2 サイクル
収 入	800	800	800	800
費 用	560	560	720	720
償却前損益	240	240	80	80
償却費	400	140	400	140
損 益	△160	100	△320	△60

- 注
1. 自力収支改良と税金投入の両方による、仕上がり収支状況である。
 2. 事業トータル (=設備の負担を含む) とする。
 3. 耐用年数20年 (1サイクル) の事業を想定する。
 4. 更新設備投資は、初期設備投資の35%のケースを想定する。
 5. 本質を把握するため極力単純化している。